

学校番号	学校	学科（学系）	課程
47	山田高等学校	普通科	全日制

URL (note) <https://ymd-hs.note.jp/>

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・本校が第一志望、スクールポリシーに共感できる生徒 ・挨拶ができ思いやりの心を持って行動できる生徒 ・中学校での学習活動や特別活動等によりしっかり取り組んでいる生徒 ・入学後、自分の進路や目標に向けて、日々努力できる生徒 ・故郷や社会に貢献しようとする意欲を持った生徒		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・各教科の学習や特別活動に前向きに取り組み、その活動の中心となる生徒 ・知的好奇心や学ぶ意欲を持ち、自ら成長しようと努力を継続できる生徒 ・故郷や社会に貢献するための基本能力である、情報を収集・整理する力、自らの言葉で相手に伝える力を持っている生徒		
各選抜の内容		
一般入学者選抜	一次募集	【募集定員】定員（40名）から特色入学者選抜合格者数を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500点） 2 調査書（500点） 3 学校独自検査（100点） ・個人面接（1人約10分） ・評価の観点（配点）：志願理由、学習意欲等（70点） 表現力（30点） 《合計1100点》
		【募集定員】2名（定員の5%） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100点） （1）1年生110点満点（国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍。音楽、美術、保健、技術・家庭は3倍） （2）2年生220点満点（国語、社会、数学、理科、英語の評定は4倍。音楽、美術、保健、技術・家庭は6倍） （3）3年生330点満点（国語、社会、数学、理科、英語の評定は6倍。音楽、美術、保健、技術・家庭は9倍） （4）（1）～（3）の合計660点を圧縮 2 志願理由書（30点） 評価の観点（配点）：これまでの取組への主体性、積極性（15点） 入学後の取組に関する具体性、意欲（15点） 3 プレゼンテーション（120点） ・次の手順で行う（全体で10分程度）。 ①テーマに基づいてスピーチを行う。（3分） ②スピーチの内容に関する質疑に答える。（5分） ③資料の持込、映像の提示等は不可。 ・スピーチのテーマ； 「地域社会の課題を取り上げ、その課題に対する自分の考えと課題解決に向けて高校生活で取り組みたいこと」 ・評価の観点（配点）：情報を整理して発表する力（60点） 自分の考えを表現する力（60点） 《合計250点》

		一次選考の有無	志願者が2倍を超える場合には、提出書類により一次選考を行うことがある。
	日程		1日目：一般入学者選抜の学力検査 （8：30集合、14:55終了） 2日目：特色入学者選抜のプレゼンテーション、一般入学者選抜の面接 （特色入学者選抜の8:30集合、一般入学者選抜の受検者は10:00集合、面接が終了した者から順次終了）
二次募集		【選抜方法】	
		1 調査書（学習の記録）（50点） 「中学1年の9教科の評定×1＋中学2年の9教科の評定×2＋中学3年の9教科の評定×3」の合計270点を圧縮 2 面接（50点） ・個人面接（10分） ・志願理由、入学後に取り組みたいこと、将来の進路意識などについて面接官の質問に答える。 ・評価の観点（配点）：志願意思等（20点） 進路に関する意欲（20点） 表現力（10点） 3 作文（50点） ・検査時間50分 ・当日示されたテーマに基づいて、自分の考えや感じたことを記述する。（600字程度） ・評価の観点（配点）：内容の具体性（40点） 表現力（10点）	《合計150点》
	その他 （学校・学科の 魅力・特色）	・総合的な探究の時間では地域を題材に、地域と連携した取組を行う。 ・基礎・基本を大切に、個の学びに応じた丁寧な学習指導を行う。 ・ローイング部が県スポーツ強化指定を受けている。	

学校番号	学校	学科（学系）	課程
48	宮古高等学校	普通科	全日制

URL（note） <https://myh-hs.note.jp/>

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・意欲的に勉学に励み、自己実現に向けて努力を続けることができる生徒 ・豊かな人間性を備えて、探究心を持ち、自らの課題に積極的に取り組める生徒 ・社会に貢献する意欲を持ち、主体的に行動できる生徒		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・各教科の学習や探究活動に主体的・協働的に取り組む生徒 ・特別活動（ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事）、部活動においてリーダーシップを発揮できる生徒		
各選抜の内容		
一 次 募 集	一般入学者選抜	【募集定員】 定員（160 名）から特色入学者選抜合格者数を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500 点） 2 調 査 書（500 点） 3 学校独自検査 なし 《合計 1000 点》
	特色入学者選抜	【募集定員】 8 名（定員の 5 %） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100 点） 「中学校 1 ～ 3 年生の国語・社会・数学・理科・英語の評定」の合計 75 点を換算 2 志願理由書（50 点） 評価の観点（配点）：学校生活への意欲（30 点） 進路に関する意識（20 点） 3 面接（50 点） ・個人面接（10 分） ・評価の観点（配点）：志願理由（20 点） - 進路意識（10 点） - 学習意欲（10 点） - 特別活動への意欲（10 点） 《合計 200 点》
	一次選考の有無	志願者が 2 倍を超える場合には、提出書類により一次選考を行う場合がある。
	日 程	1 日目：一般入学者選抜の学力検査 （8：30 集合、14：55 終了） 特色入学者選抜の面接試験（15:20～）面接が終了した者から順次終了 2 日目：なし

二 次 募 集	【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（270 点） 「中学 1 年の 9 教科の評定×1 + 中学 2 年の 9 教科の評定×2 + 中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 2 面接（50 点） ・個人面接（10 分） ・志願理由、高校卒業後の進路希望などについて面接官の質問に答える。 ・評価の観点（配点）：高校生活への意欲（20 点） - 進路に関する意欲（20 点） - 表現力（10 点） 3 作文（80 点） ・検査時間 60 分 ・当日示されたテーマに基づいて、自分の考えを書く。（800 字以上 1600 字以内） ・評価の観点（配点）：内容の具体性（40 点） - 構成力（20 点） - 表現力（20 点） 《合計 400 点》
	その他 （学校・学科の 魅力・特色） ・質の高い文武両道を目指し、確かな学力を育成 ・幅広い進路目標を実現する充実した進路指導 ・探究・STEAM教育推進事業の推進校として課題発見から解決に向けた探究に繋がる学びの実践

学校番号	学校	学科（学系）	課程
49	宮古北高等学校	普通科	全日制

URL (note) <https://myn-hs.note.jp/>

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・自分の興味・関心や適性について理解を深め、可能性を広げたいと考えている生徒 ・自らの成長や夢の実現をとおして、岩手、日本、世界に貢献することを考えている生徒 ・自他の個性を大切にし、違いを認めることができる生徒		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・各教科における基礎的・基本的な学力が身につけており、高校での学習に対して意欲がある生徒 ・ボランティアなどの特別活動へ積極的に参加し、他者と協働する活動において中心となる生徒 ・入学後の様々な活動において、活動の中心としてどのように取り組んでいくかを説明できる生徒		
各選抜の内容		
一 次 募 集	一般入学者選抜	【募集定員】 定員（40 名）から特色入学者選抜合格者を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500 点） 2 調査書（500 点） 3 学校独自検査 なし 《合計 1000 点》
	特色入学者選抜	【募集定員】 4 名（定員の 10％） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100 点） 「中学 1 年の 9 教科の評定×1＋中学 2 年の 9 教科の評定×2＋中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 270 点を圧縮 2 志願理由書（20 点） 評価の観点（配点）：これまでの取組への主体性、積極性（10 点） 入学後の活動に関する意欲（10 点） 3 面接（40 点） ・個人面接（約 10 分） ・志望理由、入学後に取り組みたいことなどについて面接官の質問に答える。 ・評価の観点（配点）：応答の内容（30 点） 面接に臨む態度（10 点） 4 口頭試問（40 点） ・英語の質問に対して、英語で回答する質疑応答（約 10 分） ・評価の観点（配点）：応答の内容（30 点） 面接に臨む態度（10 点） 《合計 200 点》
	一次選考の有無	無
日 程	日程	1 日目：一般入学者選抜の学力検査、特色入学者選抜の面接・口頭試問 （8：30 集合、一般入学選抜受検者 14：55 終了） 特色入学者選抜受検者は面接と口頭試問が終了した者から順次終了） 2 日目：なし

二 次 募 集	【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100 点） 「中学 1 年の 9 教科の評定×1＋中学 2 年の 9 教科の評定×2＋中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 270 点を圧縮 2 面接（200 点） ・第一面接、第二面接を実施（各 100 点）。 ・受検者 1 人あたりの合計所要時間は 20 分程度。 ・各面接における評価の観点（配点）：応答の内容（80 点） 面接に臨む態度（20 点） 3 作文（100 点） ・検査時間は 50 分。 ・与えられた条件に従って記入すること。 ・評価の観点（配点）：文章表現（30 点） 文章構成（10 点） 内容・意欲（60 点） 《合計 400 点》

その他 （学校・学科の 魅力・特色）	・生徒一人ひとりを尊重する教育 ― 個に応じたきめ細やかな指導を行います。 ・2 年次よりコース制を採用 ― 進路希望に応じてコースを選べます。 ・ポラリス（総合的な探究の時間）では、社会に貢献できる力を養うため、自分の「好き」や興味を追求しながら自己理解を深め、地域や社会の課題を他者と協働して発見するとともに、解決に向けて主体的に探究する力を育成します。
-----------------------------------	---

学校番号	学校	学科（学系）	課程
50	宮古商工高等学校	全学科（機械システム科、電気システム科、総合ビジネス科、流通ビジネス科、情報ビジネス科）	全日制

URL (note) <https://myc-hs.note.jp/>

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・自分から第一歩を踏み出し、チャレンジしようという前向きな姿勢を持った生徒 ・職業人として必要なビジネススキルをしっかりと身につけようとする生徒 ・モノづくりをととして地域産業の発展に貢献したいと考えている生徒 ・各科目で学ぶ目的意識を持ち、資格取得等を通じて自分の能力やスキルを高めたい生徒		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・基本的な生活習慣が身についており、礼儀やマナーを意識した学校生活が送れる生徒 ・入学後のイメージを具体的に説明でき、周囲を巻き込みながら活動の中心として活躍できる生徒 ・地域社会や身の回りの課題に関心を持ち、解決に向けて取り組める生徒 ・自分の能力やスキルを高めるために、継続して努力できる生徒 ・各学科の特色を理解し、入学後の学習又はその他の校内の活動で、活動の中心としてどのように取り組んでいくか具体的に説明できる生徒		
各選抜の内容		
一 次 募 集	一般入学者選抜	【募集定員】各科目定員（40名）から特色入学者選抜合格者数を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500点） 2 調 査 書（500点） 3 学校独自検査 なし 《合計 1000 点》
	特色入学者選抜	【募集定員】各科目4名（定員の10%） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100点） 「1・2年の9教科の評定合計（各45点）＋3年の9教科の評定合計の2倍（90点）」の合計180点を圧縮 2 志願理由書（80点） 評価の観点（配点）：これまでの取組への主体性・積極性（30点） 入学後の取組に関する意欲（50点） 3 面接（120点） ・個人面接（10分） ・これまでの取組や入学後に取り組みたいこと、卒業後の進路希望などについて、面接官の質問に答える。 ・評価の観点（配点）：これまでの取組・志望理由等（30点） 高校生活への意欲（60点） 表現力・態度（30点） 《合計 300 点》
	一次選考の有無	志願者が2倍を超える場合には、提出書類により一次選考を行うことがある。
	日程	1日目：一般入学者選抜の学力検査、特色入学者選抜の面接 （8：30 集合、一般入学者選抜受検者は14：55 終了、特色入学者選抜受検者は面接が終了した者から順次終了） 2日目：なし

二 次 募 集	【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100点） 「中学1年の9教科の評定×1＋中学2年の9教科の評定×2＋中学3年の9教科の評定×3」の合計270点を圧縮 2 面接（100点） ・個人面接（10分） ・志願理由、入学後に取り組みたいこと、高校卒業後の進路希望などについて面接官の質問に答える。 ・評価の観点（配点）：高校生活への意欲（40点） 進路に関する意欲（30点） 表現力（30点） 3 作文（100点） ・検査時間 50分 ・当日示されたテーマに基づいて、自分の考えを書く。（600字程度） ・評価の観点（配点）：内容の具体性（60点） 表現力（40点） 《合計 300 点》

その他 （学校・学科の 魅力・特色）	・令和2年度に、商業科・工業科を校舎制により設置する高校として開校しました。校訓「尽心・礼節・中庸」のもと、宮古商業高校及び宮古工業高校の伝統を継承し、両校の学習内容を維持することで、社会で幅広く活躍する人材育成を目指します。 ・課題研究は、1・2年生で学んできた内容をもとに、それぞれの学科の専門技術を身につけ、興味関心のある課題を発見し、その解決方法を考え探究しています。
--------------------------	---

学校番号	学校	学科（学系）	課程
51 (1)	宮古水産高等学校	海洋生産科	全日制

URL (note) <https://myf-hs.note.jp/>



入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・目的意識があり、自らを鍛えて成長したいという気持ちを持っている生徒 ・「海」「船」「魚」が好きな生徒		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・海に興味を持ち「海に携わる仕事」を目指す生徒 ・水産を学ぶ身として必要な知識や技術の習得にひたむきに努力できる生徒 ・水産を通じて地域社会に貢献する志を持つ生徒 ・海洋生産科の学びを地域社会のために生かし、主体的に取り組む姿勢のある生徒 ・学ぶ意欲を持ち目標に向けて努力し、自分の将来像について具体的に説明できる生徒		
各選抜の内容		
一次募集	一般入学者選抜	【募集定員（※）】 定員（40 名）からいわて留学、特色入学者選抜合格者数を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500 点） 2 調査書（500 点） 3 学校独自検査 なし 《合計 1000 点》
	特色入学者選抜	【募集定員】 4 名（定員の 10％） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（60 点） 「中学 1 ～ 3 年の 9 教科の評定」の合計 135 点を圧縮 2 志願理由書（60 点） 評価の観点（配点）：志願意欲とこれまでの取り組み（30 点） 入学後に取り組みたい活動の具体性（30 点） 3 プレゼンテーション（80 点） ・時間：8 分（入退室、質疑応答を含む。） ・テーマに基づいて 3 分間のスピーチを行い、その後、内容について質疑応答を行う。 ・テーマ：「海・船・魚」のなかから一つ選び、それを好きである理由、それに関する知識、選んだものと自分の将来との関わりについて具体的に説明してください。」 ・プレゼンテーション資料の持ち込み、映像の提示等は不可。 ・評価の観点（配点）：表現力（40 点） 具体性（40 点） 《合計 200 点》
		一次選考の有無 無
	日程	1 日目：一般入学者選抜の学力検査 （8：30 集合、14：55 終了） 2 日目：特色入学者選抜のプレゼンテーション （各受検者の集合時刻、終了時刻は、受検票送付時に指示）

二次募集	【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100 点） 「中学 1 年の 9 教科の評定×1＋中学 2 年の 9 教科の評定×2＋中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 270 点を圧縮 2 面接（100 点） ・個人面接（1 人約 10 分） ・評価の観点（配点）：志願意志等（40 点） 進路実現への意欲（40 点） 表現力（20 点） 3 作文（100 点） ・検査時間 50 分 ・当日示されたテーマに基づいて、自分の考えや感じたことを記述する。 ・評価の観点（配点）：内容の具体性（60 点） 表現力（40 点） 《合計 300 点》

その他 （学校・学科の 魅力・特色）	・近隣市町村だけでなく、他県や岩手県内陸からの入学者が在籍している。 ・海洋生産科船舶運航コースでは、漁業実習や長期乗船実習も含めた内容で、大型船舶の船長や航海士になるための基礎を学ぶ。 ・海洋生産科食品資源コースでは、水産業の 6 次産業化を総合的に学ぶ。 ・山田実習場では、マガキ等の養殖実習のほか、ダイビングも実施できる。 ・共同実習船における乗船実習が充実している。 ・海洋生産科の生徒は専攻科で学ぶ先輩の姿を間近に見ながら、専攻科を志望する際の参考にすることができる。 ・課題研究では、年間を通して水産に関する探究活動に取り組んでいる。 ・保育所における「こどもおさかな教室」を通して、学んだことを地域の子どもの健全な育成に役立てる活動を行っている。 ・卒業後の進路として管内・県内・全国から就職の求人を非常に多くいただいている。就職、進学ともに実績をあげており、卒業生が各方面で活躍している。 ・高校卒業後の 2 年課程として専攻科漁業科を設けており、大型船舶の航海士を目指して本校だけでなく県外からも進学実績がある。
--------------------------	--

※ 定員 40 名の学科について、いわて留学及び一次募集合格者数の合計は、定員を超えて 4 名まで可（いわて留学合格者数が 4 名未満の場合は、定員を超えていわて留学合格者数まで可）とする。

学校番号	学校	学科（学系）	課程
51(2)	宮古水産高等学校	食物科	全日制

URL（note） <https://myf-hs.note.jp/>



入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・目的意識があり、自らを鍛えて成長したいという気持ちを持っている生徒 ・「食べる」「つくる」「もてなす」ことが好きな生徒		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・食に興味を持ち「調理師」免許取得を目指す生徒 ・調理師として必要な知識や技術の習得にひたむきに努力できる生徒 ・食を通じて地域社会に貢献する志を持つ生徒 ・学ぶ意欲を持ち目標に向けて努力し、自分の将来像について具体的に説明できる生徒		
各選抜の内容		
一 次 募 集	一般入学者選抜	【募集定員（※）】 定員（40 名）からいわて留学、特色入学者選抜合格者数を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500 点） 2 調 査 書（500 点） 3 学校独自検査 なし 《合計 1000 点》
	特色入学者選抜	【募集定員】 4 名（定員の 10％） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（60 点） 「中学 1 ～ 3 年の 9 教科の評定」の合計 135 点を圧縮 2 志願理由書（60 点） 評価の観点（配点）：志願意欲とこれまでの取り組み（30 点） 入学後に取り組みたい活動の具体性（30 点） 3 プレゼンテーション（80 点） ・時間：8 分（入退室、質疑応答を含む。） ・テーマに基づいて 3 分間のスピーチを行い、その後、内容について質疑応答を行う。 ・テーマ：「食べる、つくる、もてなすことが好きな理由を自身の経験を交えて答え、自分の将来像や目標を具体的に説明してください。」 ・プレゼンテーション資料の持ち込み、映像の提示等は不可。 ・評価の観点（配点）：表現力（40 点） 具体性（40 点） 《合計 200 点》
	一次選考の有無	無
一 次 募 集	日 程	1 日目：一般入学者選抜の学力検査 （8：30 集合、14：55 終了） 2 日目：特色入学者選抜のプレゼンテーション （各受検者の集合時刻、終了時刻は、受検票送付時に指示）

二 次 募 集	【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100 点） 「中学 1 年の 9 教科の評定×1＋中学 2 年の 9 教科の評定×2＋中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 270 点を圧縮 2 面接（100 点） ・個人面接（1 人約 10 分） ・評価の観点（配点）：志願意志等（40 点） 進路実現への意欲（40 点） 表現力（20 点） 3 作文（100 点） ・検査時間 50 分 ・当日示されたテーマに基づいて、自分の考えや感じたことを記述する。 ・評価の観点（配点）：内容の具体性（60 点） 表現力（40 点） 《合計 300 点》

その他 （学校・学科の 魅力・特色）	・近隣市町村だけでなく、他県からの入学者が在籍している。 ・食物科では、調理実習（日本料理・西洋料理・中国料理）・栄養・食品衛生等、調理師として必要な知識と技術を学ぶ。 ・食のプロを招聘し指導を受ける各種講習会では、調理師としての基本的な技術及び応用の技術を学ぶとともに、料理人としての心構えを学ぶことができる。 ・課題研究では、年間を通して家庭に関する探究活動に取り組んでいる。 ・保育所における「こどもクッキング教室」を通して、学んだことを地域の子どもたちの食育の普及に役立てる活動を行っている。 ・SDG s 活動として、調理実習で廃棄する生ごみを肥料にし、畑で作物を育て、調理実習の食材に活用するフードサイクリングを実践している。 ・調理実習で出た廃油と空き瓶等を使い防災用キャンドルや備蓄用固形燃料を作り地域住民に無料で配付する等、廃棄材料の活用方法を主体的に考えるとともに防災意識を高めている。 ・卒業後の進路として管内・県内・全国から就職の求人を非常に多くいただいている。就職、進学ともに実績をあげており、卒業生が各方面で活躍している。
-----------------------------------	--

※ 定員 40 名の学科について、いわて留学及び一次募集合格者数の合計は、定員を超えて 4 名まで可（いわて留学合格者数が 4 名未満の場合は、定員を超えていわて留学合格者数まで可）とする。

学校番号	学校	学科（学系）	課程
52	岩泉高等学校	普通科	全日制

URL (note) <https://iwi-hs.note.jp/>



入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を待っています」		
・「地域に支えられ、地域を支える学校」という方針のもと、意欲的に学ぶ意志のある生徒。 ・規律や礼節を尊重して安心安全な学校づくりに協力し、他者とコミュニケーションを大切にしながら自己の成長を望む生徒。 ・高校での学びを活かして、社会に貢献できる人物になりたいと希望する生徒。 ・中学までの学びに意欲的に取り組み、今後も新たな知識や技能の習得に挑戦できる生徒。 ・探究的な学びを通して、自己の目標を実現するために、磨いた力を活かして粘り強く取り組もうとする生徒。		
特色入学者選抜において求める生徒像		
・中学時までの学習・活動を活かしながら、「地域を支える」人材として、各教科の学習や探究活動に意欲的に取り組む明確な志願理由をもつ生徒。 ・中学時までの取組をふまえ、規律や礼節を尊重して他者と協働的な高校生活を送り、自己の成長に向け努力できる生徒。 ・中学時までの取組をふまえ、社会に貢献する自己を希求し、課題解決に取り組んだプロセスをまとめ、説明できる生徒。		
各選抜の内容		
一 次 募 集	一般入学者選抜	【募集定員】定員（80 名）からいわて留学、特色入学者選抜合格者数を減じた数 【選抜方法】 学力検査：調査書の比率 … 5：5 1 学力検査（500 点） 2 調査書（500 点） 3 学校独自検査 なし 《合計 1000 点》
	特色入学者選抜	【募集定員】8 名（定員の 10％） 【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（100 点） 中学 1・2・3 年の 9 教科の評定の合計（135 点）を圧縮する。 2 志願理由書（50 点） 評価の観点（配点）：学習・探究活動への意欲（20 点） 社会性・協働的な態度（20 点） 表現力（10 点） 3 作文（50 点） ・検査時間 50 分 ・当日示されたテーマについて、自分の考えや感じたことなどを記述する。（800 字程度） ・評価の観点（配点）：内容の具体性（20 点） 表現力（30 点） 《合計 200 点》
	一次選考の有無	無
	日程	1 日目：一般入学者選抜の学力検査、特色入学者選抜の作文 （8：30 集合、一般入学者選抜のみの受検者は 14：55 終了、特色入学者選抜受検者は 16：20 終了） 2 日目：なし

二 次 募 集	【選抜方法】 1 調査書（学習の記録）（90 点） 「中学 1 年の 9 教科の評定×1＋中学 2 年の 9 教科の評定×2＋中学 3 年の 9 教科の評定×3」の合計 270 点を圧縮 2 面接（160 点） ・個人面接（10 分） ・入学後に取り組みたいこと、将来の進路意識などについて面接官の質問に答える。 ・評価の観点（配点）：高校生活への意欲（70 点） 進路に関する意欲（70 点） 表現力（20 点） 3 作文（50 点） ・検査時間 50 分 ・当日示されたテーマについて、自分の考えや感じたことなどを記述する。（800 字程度） ・評価の観点（配点）：内容の具体性（20 点） 表現力（30 点） 《合計 300 点》
	その他 （学校・学科の 魅力・特色） ・本校独自の総合的な探究の時間に行う「KIZUKI プロジェクト」を軸に、「地域に支えられ、地域を支える学校」として、地域との協働的な取組による探究的な学びを推進。 ・地域の伝統芸能である「中野七頭舞」を継承し、地域連携や高校魅力化を推進。 ・地域の子どもたちの「まなびの誓」として、基礎学力の向上や多様な進路志望の実現を推進。